

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	重度の認知症の方が増えてきており、入居者様のBPSDに対する対応が薬に頼りがちであるグループホームの特性を活かしたサービスの提供を行い、BPSDの対応に努める	薬に頼らず、まずはBPSDの背景に何があるのかを考える癖をつけ、入居者の立場に立った視点で対応できるように心がける	①BPSDについての研修を行う ②薬を少しでも減らし、活気のある生活を送ってもらえるように支援をする	12ヶ月
2	35	BCPの作成や南海トラフ地震に向けた災害対策などの準備が不十分なのが現状	防災訓練など実践的な訓練を行うと共に、法人としてのBCPを基に、グループホームのBCPを策定する	①消防署等に依頼し、消火訓練や救命救急等の講習を受け、職員が実践スキルを身に付ける ②地域の防災会議などに参加し、地域との繋がりがりや、地域の危険区域などの把握に努める	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。